

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年2月3日(2005.2.3)

【公開番号】特開2003-131121(P2003-131121A)

【公開日】平成15年5月8日(2003.5.8)

【出願番号】特願2001-329498(P2001-329498)

【国際特許分類第7版】

G 02 B 7/28

G 02 B 7/32

G 03 B 7/00

G 03 B 13/36

G 03 B 17/12

H 04 N 5/232

【F I】

G 02 B 7/11 N

G 03 B 7/00 Z

G 03 B 17/12 Z

H 04 N 5/232 H

G 02 B 7/11 B

G 03 B 3/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月1日(2004.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

また、外光AFの結果から合焦位置付近にレンズを運び、その後コントラストAFを行うものも提案されている(特開平8-184890号公報、特開2001-141984号公報)。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、特開平8-184890号公報及び特開2001-141984号公報においては、外光AFに基づいて合焦位置付近にレンズ移動させた後のコントラストAFにおけるサーチ範囲について言及しておらず、コントラストAFの結果から更にAFする点は想定していない。また、これら各公報ではコントラストAFするエリアについても記載されていない。